「ハロウィーン　歴史知って楽しく　ケルトの祭り原型　米国で発展」（取材協力：
『北海道新聞』令和 8 年 10 月 23 日第 14 面）

記事では、ハロウィーンの起源や歴史的背景、日本における文化の広がりについて取り上げられている。

ハロウィーンは、古代ケルト人の祭りを起源とし、その後アメリカで独自の発展を遂げた。「トリック・オア・トリート」の習慣の誕生や、ランタンの材料がカブからカボチャへと変化した背景など、その歴史について紹介した。

また、日本ではハロウィーンがコスプレ文化と融合し、お化けの仮装から多様なキャラクターの仮装へと広がるなど、日本独自の文化として発展してきたことについても解説した。

身近な季節行事であるハロウィーンを、歴史や文化の視点から捉え直す興味深い内容となっている。

なお、記事の一部は『北海道新聞デジタル』でもご覧いただけます。

【掲載情報】

掲載紙：北海道新聞
掲載日：令和 8 年 10 月 23 日（金）
掲載面：朝刊 14 面
記事名：「ハロウィーン　歴史知って楽しく」
取材協力：武蔵野学院大学 佐々木隆教授
▼ 北海道新聞デジタル
「ハロウィーン楽しく　歴史遡れば紀元前【カボチャのランタン作り方紹介】」
https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1393948/
※記事の一部は無料で閲覧できるが、全文の閲覧には有料会員登録が必要。